

世界インパクト投資ファンド / 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）
（愛称：Better World） 追加型投信／内外／株式

あなたの知らないインパクト投資の世界 ～未来のビジネスチャンスを取らせよ！～

ミキティ&青木アナと学ぶインパクト投資

これまでの常識が大きく変化し、さまざまなテクノロジーが加速度的に進化を続ける昨今。10年後、20年後には、私たちの想像を超えた未来が実現しているかもしれません。こうした動きを見据えて、弊社は、未来に目を向けた資産運用をご提案するために、**WEBセミナーシリーズ「Action2030」**を開催することに致しました。

「Action2030」の第一弾として、2021年8月26日にミキティと青木アナを迎え、SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた時代の流れを先取りした、インパクト投資のセミナーを開催しました。

セミナーを見逃してしまった方に向け、8月30日より弊社ホームページで動画を配信しています。ミキティと青木アナと一緒に“インパクト投資”について学びましょう。



ゲスト/タレント
藤本美貴氏

MC/フリーアナウンサー
青木源太氏

セミナーの見逃し配信はこちら

<https://youtu.be/UculijJNMqE>

Action2030特設ページ

<https://www.smd-am.co.jp/event/action2030/index.html>



セミナーの一部ご紹介

三井住友DSアセットマネジメント
投資情報グループ ヘッド

渡辺英茂

インパクト投資とは、社会的な課題の解決と投資のリターンの両立を目指す投資手法のこと。例えば、新型コロナウイルスのワクチン開発もまさにインパクト投資なんです。

SDGsをはじめ社会的な課題の解決には企業の力が欠かせません。

社会的な課題を解決する企業への投資を通じて、「お金の社会参加」を始めてみてはいかがでしょうか？

利益だけではなく社会的課題も解決

投資とか興味はあるけど、どうしたらいいのかわからないというのが本音……。タンス預金は誰も増やしてくれないし。

最初は「インパクト投資って何？」って思ったけど、SDGsとの関係性から学んだことで、インパクト投資の魅力が伝わりすぎて怖い……。

長い目で見て、タンスを開けてみようかなって思いました。帰ったら家族で相談します！

インパクト投資すごいじゃん！！



ゲスト/タレント 藤本美貴氏

ウエリントン・マネージメント・ジャパン
運用プロダクト戦略部
インベストメント・ディレクター

植木秀郎氏

社会的な課題を解決するインパクト企業への投資は、長期的な投資利益の向上につながると考えています。

インパクト企業が革新的な技術によって新たな市場を生み出しており、インパクト投資の市場規模も3年で6倍以上になっています。

ほぼフルリサイクル可能なアルミ缶の製造や、空き家問題に取り組む企業など、私たちはインパクト投資の将来性に大変期待しています。

藤本さんに代わって寝ずに調査して頑張ります

SDGsの達成に向け、企業が主体となって社会的な課題の解決に取り組む、というのが重要なポイントであり、インパクト投資につながるんですね。

社会的な課題の解決というと、これまでは「寄付」が中心でしたが、企業活動としてやるようになったのは大きな変化だと思いました。

インパクト投資を通じて資産を守って増やしていくとともに、持続可能な社会の実現につながるのが良いですね。

一挙両得なのが良いですね



MC/フリーアナウンサー 青木源太氏

基準価額と純資産総額の推移 (2016年8月26日 (設定時) ~2021年8月26日)



世界インパクト投資ファンドは2021年8月26日で設定から5周年を迎えました。このファンドの魅力は何といても、社会的な課題を解決するインパクト企業への投資によって高いリターンを目指すことです。税引前分配金再投資基準価額は、設定時から約2.2倍（年率16.8%）へ上昇しています。

三井住友DSアセットマネジメント
クライアントサービス部 富岡育子

業界に先駆けて2015年からインパクト投資に目をつけていたというのはすごいですね。これまでの経験が蓄積されているのは非常に大きいと思います。新型コロナウイルスの感染拡大からの回復局面においてもリターンにつながっており、かなり堅調なパフォーマンスと言えますね。

MC/フリーアナウンサー 青木源太氏



世界インパクト投資ファンド 基準価額 14,942円 純資産総額 489億円 (2021年8月26日現在)

基準価額・純資産総額の推移



騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	1.7%
3ヵ月	7.7%
6ヵ月	15.3%
1年	41.5%
3年	56.1%
設定来	117.5%

分配金推移

決算	分配金
第6期 (19/8)	0円
第7期 (20/2)	300円
第8期 (20/8)	0円
第9期 (21/2)	700円
第10期 (21/8)	300円
設定来	4,250円

世界インパクト投資ファンド (資産成長型) 基準価額16,135円

純資産総額 276億円 (2021年8月26日現在)

基準価額・純資産総額の推移



騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	1.7%
3ヵ月	7.7%
6ヵ月	15.3%
1年	41.5%
3年	56.4%
設定来	61.4%

分配金推移

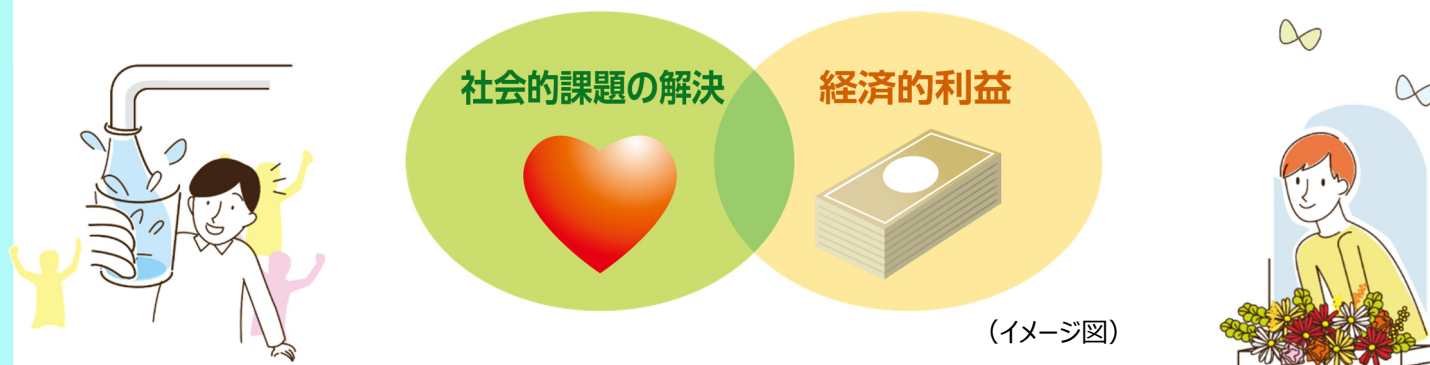
決算	分配金
第1期 (18/8)	0円
第2期 (19/8)	0円
第3期 (20/8)	0円
第4期 (21/8)	0円
設定来	0円

- (注1) 基準価額、税引前分配金再投資基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。分配金は1万口当たり（税引前）の金額です。
 (注2) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは異なります。
 (注3) 騰落率は「世界インパクト投資ファンド」が税引前分配金再投資基準価額、「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」が基準価額を基に算出したものであり、実際の投資家利回りとは異なります。

※上記は過去の実績、当資料作成時点の運用方針であり、将来の運用成果および分配を保証するものではありません。分配金額は委託会社が分配方針に基づき基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

※ファンドの購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また、換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは6ページおよび投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

「インパクト投資」とは



- インパクト投資は、**社会的課題の解決と経済的利益（投資収益）との両立を目指した投資**のことを指します。
- ESG投資の中でも、社会的課題の解決によって高い成長が期待される**インパクト投資を行う企業などへ投資することで、社会にプラスの効果をもたらすと注目**されています。

- * ESG投資は、「環境」、「社会」、「企業統治」という3つの課題（ESG）への企業の取り組みを評価し、運用プロセスに取り入れるというものです。
- * ESGを考慮した投資は、企業統治の問題や不祥事のリスクなど、外部から見えにくいリスクの低減効果が期待されます。
- * また、持続可能性の高い事業運営や、企業価値の向上が期待できる企業に投資を行うことにより、長期的な投資収益の改善が期待されます。

社会的課題に関連する投資テーマ

衣食住の確保

持続的農業と栄養支援 健康促進



住居の確保 水問題と公衆衛生



生活の質向上

教育と職業訓練 金融サービス



デジタルデバイド 安全と危機管理



環境問題

代替エネルギー 環境保全



資源の効率化



(イメージ図)

※投資カテゴリー・テーマの名称はウエルトン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。また、投資テーマのうち、複数の投資テーマ（マルチテーマ）にまたがる事業を行う企業へ投資する場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの目的

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

ファンドの特色

- マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式の中から社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。
 - 当ファンドは、「世界インパクト投資マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
 - 銘柄選定にあたっては、社会的課題の解決（社会的インパクト）に取り組む企業に着目し、個々の企業のファンダメンタル分析等を行い、投資魅力のある銘柄に投資します。
 - 実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
- 実質的な運用は、ウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが行います。
 - マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーへ委託します。
- 「世界インパクト投資ファンド」と「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」の2つのファンドからお選びいただけます。
 - 「世界インパクト投資ファンド」は、毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として分配を目指します。
 - 「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」は、毎年8月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配金額を決定します。
 - 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
 - 販売会社によっては、2つのファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングのお取扱いについては、各販売会社までお問い合わせ下さい。なお、販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。
○株価変動に伴うリスク ○為替リスク ○カントリーリスク ○信用リスク ○流動性リスク

<分配金に関する留意事項>

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

<その他の留意事項>

- 当ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用するため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに追加設定・一部解約により資金の流出入が生じた場合、その結果として、当該マザーファンドにおいても組入有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。
- ファンドのお申込みに関しては、クーリング・オフ制度の適用はありません。
- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

お申込みメモ（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

購入単位	お申込みの販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	お申込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込不可日	以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。 ●ニューヨーク証券取引所の休業日 ●英国証券取引所の休業日 ●ニューヨークの銀行の休業日 ●ロンドンの銀行の休業日
信託期間	● 世界インパクト投資ファンドは、2026年8月10日まで（2016年8月26日設定） ● 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）は、2026年8月10日まで（2018年5月14日設定）
決算日	● 世界インパクト投資ファンドは、毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日） ● 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）は、毎年8月10日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	● 世界インパクト投資ファンドは、年2回決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。 （委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。） ● 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）は、年1回決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。 （委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。）

ファンドの費用（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

①投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に 3.3%（税抜き3.0%） を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 購入時手数料は販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。
信託財産留保額	ありません。

②投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	<p>ファンドの純資産総額に年1.98%（税抜き1.80%）の率を乗じた額とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「世界インパクト投資ファンド」の運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」の運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日と毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 <p><運用管理費用（信託報酬）の配分（税抜き）></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支払先</th> <th>料率</th> <th>役務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託会社</td> <td>年1.05%</td> <td>ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価</td> </tr> <tr> <td>販売会社</td> <td>年0.70%</td> <td>交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価</td> </tr> <tr> <td>受託会社</td> <td>年0.05%</td> <td>ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 上記の配分には別途消費税等相当額がかかります。 ※ 委託会社の報酬には、世界インパクト投資マザーファンドの運用指図に関する権限の委託先への報酬（当該マザーファンドの組入評価額に対して年0.65%以内）が含まれております。</p>	支払先	料率	役務の内容	委託会社	年1.05%	ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価	販売会社	年0.70%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価	受託会社	年0.05%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価
支払先	料率	役務の内容											
委託会社	年1.05%	ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価											
販売会社	年0.70%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価											
受託会社	年0.05%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価											
その他の費用・手数料	<p>以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 監査法人等に支払われるファンドの監査費用 ● 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料 ● 資産を外国で保管する場合の費用 等 <p>※ 上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 ※ 監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。</p>												

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

委託会社およびその他の関係法人

- 委託会社（ファンドの運用の指図を行う者）
三井住友DSアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
- 受託会社（ファンドの財産の保管および管理を行う者）
三井住友信託銀行株式会社
- 販売会社（ファンドの募集・販売の取扱い等を行う者）
次ページ以降の販売会社一覧をご覧ください。
- 投資顧問会社（マザーファンドの運用指図に関する権限の一部委託を受け、信託財産の運用を行う者）
ウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー



モーニングスターアワード ファンドオブザイヤー2019 優秀ファンド賞（ESG型部門）受賞

※受賞は「世界インパクト投資ファンド」のみです。詳細は最終ページをご覧ください。

世界インパクト投資ファンドの販売会社一覧

販売会社	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社あおぞら銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第8号	○		○
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○
S M B C日興証券株式会社（※2）	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○
株式会社S B I証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第3号	○		○
O K B証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第191号	○		
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第52号	○	○	
株式会社関西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第7号	○		○
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第6号	○		
寿証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第7号	○		
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第11号	○		○
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長（金商）第21号	○		
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第8号	○		
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○		
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第3号	○		
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第188号	○		
株式会社常陽銀行（委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第45号			○
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第578号	○		○
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第128号	○		
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第114号	○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○		○
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第32号	○		
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第24号	○		○
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○		
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○	
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第7号	○		○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長（金商）第24号	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第20号	○		
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第6号	○		○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○
株式会社三菱UFJ銀行（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○
株式会社三菱UFJ銀行（委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社）（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○
三菱UFJ信託銀行株式会社（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第33号	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○
株式会社宮崎銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第5号	○		
むさし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第105号	○		○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1771号	○		
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第41号	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第199号	○		
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○		

（※1）インターネットのみのお取り扱いとなります。
（※2）ダイレクトコースのみのお取り扱いとなります。

(50音順)

世界インパクト投資ファンド（資産成長型）の販売会社一覧

販売会社	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物取引 業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社あおぞら銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第8号	○	○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	
SMB C日興証券株式会社（※2）	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○	○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第52号	○	○	
株式会社紀陽銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第8号	○		
GMOクリック証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第77号	○	○	○
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第5号	○	○	
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○		
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第114号	○		
内藤証券株式会社（※1）	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第24号	○		○
西日本シティ銀行証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第5号	○	○	
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第20号	○		
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第6号	○	○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行（委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社）（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○	○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第33号	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○
むさし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第105号	○		○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○

（※1）インターネットのみのお取り扱いとなります。（※2）ダイレクトコースのみのお取り扱いとなります。

（50音順）

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。ESG型 部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド103本の中から選考されました。

【重要な注意事項】

- 当資料は三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡する最新の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等は販売会社にご請求ください。
- 当資料に掲載されている写真がある場合、写真（顔写真を除く）はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。
- 当資料に評価機関等の評価が掲載されている場合、当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

作成基準日：2021年8月27日